

「個育て」×「健康寿命」

個性を活かした地域子育てから「つながり・役割」を考えます

健康寿命
ささぎ 薫
こまかんの

村山 洋史
NHK放送文化研究所
放送文化研究所 放送文化部長

吉江 悟
Neighborhood Care 代表理事

4回連続です

1	9月4日水曜日 講師：村山 洋史氏 つながりから地域へ	2	9月12日木曜日 講師：吉江 悟氏 多世代のつながり	3	9月19日木曜日 講師：村山 洋史氏 ワークショップ	4	9月25日水曜日 講師：吉江 悟氏 今後のつながり方
---	-----------------------------------	---	----------------------------------	---	----------------------------------	---	----------------------------------

人生100年時代！元気な高齢者が特技や趣味を活かし地域とつながることによって、役割や生きがいを持てることを目的にしたセミナー「個育て×健康寿命」（4回連続）を開催し、個性を活かした地域子育て・多世代交流から、“つながり・役割”を考えてみました。

1回目「つながりから地域へ」

人と人、地域とのつながりの先には生きがいや役割が生まれ、それによって健康寿命も大きく関係してきます。たのしく、ゆるく、人とつながるといことが大切。「深く、狭く」つながるより、「浅く、広く」つながることで、多様な居心地のよい関係を持つことが重要です。



東京大学高齢社会総合研究機構
特任講師：村山 洋史氏



Neighborhood Care
代表理事：吉江 悟氏



セミナーでは毎回、ドラムサークルを取り入れました。リズムに乗って、皆元気に、気持ち一つになって、ワイワイガヤガヤと楽しくワークに取り組みました

2回目「多世代のつながり」

社会参加では、「やりたいことを楽しく」「続けることを目的としない」ことが大切。

多世代のつながりは、新たに何か作るより「保育園とデイサービス」「近隣センターと子育て支援」などあるものをつなげるという発想も必要です。

3回目ワークショップ 「多世代とつながる大妄想大会」

一人ひとりの特技や趣味を活かした、多世代交流の企画を妄想しました。みんなでイイねシールを貼って1位になった妄想ポスターです
題して「笑顔で結ばれるまち」



4回目「宣言大会」

「わたしは、子どもの学びの場をつくるぞ！」
「私は施設で歌声大会をひらきたい！」etc.
一か月後に皆で集まって、情報交換することになりました。
皆さんの宣言！現実になるでしょうか？
社協がバックアップします。